

【資料3】各種審議会等における女性委員登用率未達成に関する状況調査結果一覧

令和5年度

改善策A：団体等への推薦依頼の際は、依頼文に男女共同参画プランに基づき女性委員の積極的な登用に配慮いただきたい旨を記載する。
 改善策B：市民公募委員については、コミュニティ推進課が所有する「公募委員候補者名簿」を活用し、女性委員割合の目標値を踏まえた選考を行う。
 改善策C：市民公募委員の選考の際は、女性委員割合の目標値を踏まえ、女性を優先する旨を選考基準に入れる。
 改善策D：千葉県女性人材リストを活用する。
 改善策E：その他

①審議会名	②課(室)名	③定数	④現委員数	⑤女性委員数	⑥女性委員の割合	⑦40%に達しない理由	⑧改善策			⑨改善不可 (理由を記入)	
							プルダウンより選択 (複数回答可)		(「Eその他」を選択した場合は、詳細を記入)		
1	八千代市総合計画審議会	企画経営課	21人以内	21	5	24%	団体等への推薦依頼の際、依頼文に男女共同参画社会の実現を目指した施策の推進の観点から女性委員の積極的な登用に配慮いただきたい旨を記載することや市民委員の公募などにより女性委員の登用促進に努めたが、女性の推薦及び応募が少なく、40%には達しなかった。	A	B		
2	八千代子ども国際平和文化基金事業推進懇談会	シティプロモーション課	10人以内	10	3	30%	男女の区別なく、国際平和及び国際文化交流に関し、優れた識見を有する者(学識、国際、地域、商業分野等)を選出するため。	B	D		
3	八千代市情報化推進協議会	情報政策課	10人以内	9	1	11%	委員9名のうち、6名は関係団体からの推薦であり、女性の推薦は0であった。また、残りの3名は公募による市民委員であるが、日時とオンライン環境の条件が合う人が少なく、女性は1名しか委員に決定できなかったため。	A	B		
4	八千代市行政不服審査会	総務課	5人以内	5	1	20%	条例により法律又は行政に関して優れた識見を有する者を委嘱しているところであるが、適任者を選定した結果、女性委員が1名となっている状況である。今後も引き続き、新たに委員を委嘱する際には、女性委員割合の目標値を踏まえ、人選を行ってまいりたい。	C			
5	八千代市個人情報保護制度運営審議会	法務課	10人以内	10	3	30%	団体へ推薦を依頼した際、多数の現委員が継続されたため、新たに適任者が見つからなかったことによる。	B			
6	八千代市防災会議	危機管理課	会長及び委員32人以内	31	1	3%	「八千代市防災会議条例」に基づき、関係機関からの推薦者及び市職員に対し、委嘱(指名)をしているため。	A			
7	八千代市国民保護協議会	危機管理課	33人以内(会長含む)	33	2	6%	「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」に基づき、関係機関からの推薦者及び市職員に対し、委嘱(任命)をしているため。	A			
8	八千代市市民活動団体支援審査会	コミュニティ推進課	7人以内	7	2	29%	推薦を依頼した団体から選出される方が、男性が多かったため。			廃止	市民活動団体支援金交付制度が廃止されたことに伴い、当審査会も廃止されたため。
9	八千代市入札契約適正化委員会	契約課	3人以内	3	0	0%	少人数のため。	A			
10	八千代市公共施設再編検討・検証委員会	資産管理課	8人以内	7	2	29%	積極的な女性委員の登用を心掛けているが、団体から有識者の推薦と公募による選考で委員を選定しており、女性の候補者及び応募者が少ないことから、40%達成は難しい状況である。今後も引き続き女性委員の積極的な登用に努める。	B			
11	八千代市応急医療救護対策会議	健康福祉課	29人以内	27	4	15%	委員の一部が、医師会等関係機関の代表者や市関係部局長等に指定されていて、男性比率が高いため。その他の委員は関係機関からの推薦であるため。	A			

12	八千代市健康福祉部所管施設指定管理者選考委員会	健康福祉課	5人	5	1	20%	委員の一部が、市の職員（企画部長、財務部長）に指定されていて、男性比率が高いため。	E			学識経験者を選考する際、女性を優先する。	
13	八千代市老人ホーム入所判定委員会	福祉総合相談課	特になし	7	1	14%	あて職により、該当する委員に男性が多かったため。					あて職であり、選考できないため。
14	八千代市認知症初期集中支援チーム検討委員会	福祉総合相談課	11人以内	11	4	36%	現状は、市が医師会等の団体に推薦依頼を行い、推薦を受けた者に対して委嘱しているため、こちらから女性委員を指名することは困難。	A				
15	八千代市介護認定審査会	長寿支援課	90人	83	30	36%	市が医師会等の団体に推薦依頼を行い、推薦を受けた者に対して委嘱しているため。	A				
16	八千代市公的介護施設等整備事業者評価委員会	長寿支援課	6人	6	2	33%	委員の内4名が、関係部局の管理職となっているため。	E			関係部局の女性管理職の登用数が上がれば、女性委員の割合は上がる。	
17	八千代市福祉有償運送運営協議会	障害者支援課	15人以内	10	1	10%	関係団体からの推薦であるため	A				
18	八千代市障害者差別解消支援地域協議会	障害者支援課	13人以内	13	5	38%	当該設置要綱に規程している団体の代表が男性であるため。	A			現在当該審議会を統廃合の準備をしているため、統廃合の折は目標達成できると思われる。	休会中
19	八千代市第3次健康まちづくりプラン推進・評価委員会	健康づくり課	16人以内	16	8	50%						達成
20	市の国民健康保険事業の運営に関する協議会	国保年金課	13人	13	4	31%	委員のほとんどが各種団体から推薦される者であるため。	A				
21	八千代市要保護児童対策地域協議会代表者会議	子ども福祉課_子ども相談センター	規定なし	26	6	23%	関係機関による推薦によるため。					協議会の構成員は、児童福祉法第25条の2第1項に規定する「関係機関、関係団体及び児童の福祉に関連する職務に従事する者その他の関係者」と定められており、関係機関による委員の推薦によるため女性委員の割合を40%以上に担保することができない。
22	八千代市予防接種健康被害調査委員会	母子保健課	7人	7	0	0%	委員の構成は、八千代市医師会長等、すべて定められているため男女比を考慮することができないため。					委員の構成は、八千代市医師会長等、すべて定められているため男女比を考慮することができないため。
23	八千代市産業振興審議会	商工観光課	10人以内	9	2	22%	公募した市民委員2人は女性を任用したが、残りの7人は関係団体からの推薦者となっており、女性の選出がなかったため。	A	B	C		
24	八千代市観光振興懇談会	商工観光課観光推進室	11人	11	1	9%	市民委員を2人公募した際、女性1人から応募があり任用したが、残りの9人の委員については関係団体からの推薦者となっており、女性の選出がなかったため。	A	B	C		
25	八千代市農政審議会	農政課	10人以内	10	2	20%	農業の現状や課題等について広く関係者の意見を聞くため、関係団体の選定を行い、委員の選出を依頼した。 各団体には積極的な女性登用を依頼したが、「役員に女性がいないため選出不可」等の理由により、選出不可とのことだった。				休会中	当該審議会は、私的諮問機関のまま継続するか、附属機関として改めて設置するのか検討している状態であり、令和5年7月24日をもって現委員の任期が満了したが、その後委員の委嘱を行っておらず、当面委嘱の予定もないため。
26	八千代市経済環境部指定管理者選考委員会	農政課	5人以内	5	0	0%	道の駅や農産物直売所等の専門分野に精通する有識者等を委員に任命する必要があったため。					団体等や市民公募による委員の任命ではなく、専門的な知見を持つものを委員として任命する必要があるため、改善策を講じることができない。 また、八千代市指定管理者制度ガイドラインにおいて、企画部長及び財務部長が委員になることが決められており、改善策を講じることができない。

27	八千代市農業イノベーション計画協議会	農政課	14人以内	14	5	36%	団体等や市民公募委員について、積極的な登用に努めたが、その他に委員については、道の駅や農産物直売所等の専門分野に精通する有識者等を委員に任命する必要があったため。	A	B		
28	八千代市廃棄物減量等推進審議会	クリーン推進課	12人以内	12	3	25%	委員の任期が2年のため、今年度は登用は行っておらず、目標値に達していない状況である。	C			
29	八千代市都市計画審議会	都市計画課	15人以内	15	1	7%	関係団体からの推薦であるため。公募したが女性の応募が無かったため。	B			
30	八千代市地域公共交通会議	都市計画課	規定なし	20	0	0%	関係団体からの推薦であるため。	B			
31	八千代市都市マスタープラン策定会議	都市計画課	14人以内	14	1	7%	関係団体からの推薦であるため。公募したが女性の応募が無かったため。	B			
32	八千代市建築紛争調停委員会	建築指導課	3人	3	1	33%	パーセントで見れば33%と未達成となっているが、委員3名中1名が女性となっており、実質達成していると判断している。				現状で女性の推薦も依頼している中、あまり過度に薦めると委員の確保自体が難しくなることが懸念される。なお、委員の数(多い・少ない)で女性比率40%にこだわると女性比率に偏りが出るので最低何人とした方が分かりやすいと思います。(32, 33共通)
33	八千代市空家等対策協議会	建築指導課	11人	11	0	0%	外部団体等への推薦依頼の際、適任者が複数いる場合、女性を優先するようとしているが、各団体から推薦される方がたまたま男性となっている。	A			
34	八千代市緑化審議会	公園緑地課	12人以内	10	0	0%	審議会委員の任期が4年となっており、現時点で市民及び学識経験者等が全員男性委員で構成されているため。				審議会委員の任期が令和7年2月末までとなっているので、早急に改善することは不可。ただし、目標値達成のため、女性委員の登用検討は行うが、具体的な改善策について現時点で回答することは困難である。
35	八千代市都市整備部所管施設指定管理者選考委員会	公園緑地課	5人	5	0	0%	5名中2名が市職員のあて職であることと、3名の学識経験者の先生には継続して依頼しているため。				2年おきの改選で辞退等があれば女性委員の登用を検討できる可能性はあるが、現時点では困難である。
36	八千代市通学区域審議会	学務課	12人以内	10	1	10%	通学区域の審議には、地域が作られてきた経緯・背景を考慮する必要がある。そのため、地域の成り立ち等に詳しい方々を学識経験者として継続して登用しているが、その方々がたまたま男性が多いため。またPTAと学校長については人事異動等に伴う変更が生じるが、こちらについても、必ずしも女性の委員がいるとは限らないため。				通学区域の審議には、地域の成り立ち等や通学区域が変更された経緯を知っている方々を継続して登用する必要があるため。またPTAと学校長については人事異動等に伴う変更が生じるため、必ずしも女性の委員がいるとは限らないため。
37	八千代市学校適正配置検討委員会	学務課	20人以内	17	4	24%	学校適正配置検討委員会の委員は、関係団体からの推薦によって構成されるため、女性を限定して推薦依頼をすることができない。また、昨年度市民委員公募の際に、女性も候補に挙がっていたが、会議参加可能時間等の条件に合わなかったため。	B	C		
38	八千代市特別支援連携協議会	指導課	規定なし	20	4	20%	20人の委員の中10名が外部で、うち3名が女性。他10名は市職員(課長級)で、うち1名が女性。それぞれ充て職なので、事務局で調整することが不可能。				委員が充て職で構成されているので、事務局で改善できる性質のものではないと考える。
39	八千代市いじめ問題対策連絡協議会	指導課	15人以内	15	3	20%	15人の委員のうち6名が外部でうち3名が女性である。他9名は市の職員(課長級)でうち女性はいない。そのため、女性3名にとどまっている。				委員が充て職と各機関からの推薦者で構成されているので、事務局で改善できる性質のものではないと考える。
40	八千代市いじめ問題対策調査委員会	指導課	5人以内	5	1	20%	5名の委員はそれぞれ法律、医療、心理、福祉、教育の各機関から推薦していただいているため、男女比の調整については難しいと考える。				委員が充て職と各機関からの推薦者で構成されているので、事務局で改善できる性質のものではないと考える。

41	八千代市学校給食食物アレルギー対応検討委員会	保健体育課	7人以内	7	2	29%	組織については、性別による登用ではなく、役職により選任しているため、女性委員が少なくなっている。	A				
42	八千代市生涯学習審議会	生涯学習振興課	20人以内	9	1	11%	学識経験者及び関係団体の代表者は、大学及び関係団体からの推薦となっているため。	A				
43	八千代市青少年問題協議会	生涯学習振興課	会長及び委員19人以内	20	5	25%	学識経験者及び関係団体の代表者は、大学及び関係団体からの推薦となっているため。	A				
44	八千代市スポーツ推進審議会	文化・スポーツ課	10人以内	10	2	20%	学識経験者については、関係機関等からの推薦を受けて任命するため。	A	B			
45	八千代市文化財審議会	文化・スポーツ課	10人以内	8	1	13%	なるべく女性委員を選任するように努めているが、専門性が極めて高い分野の為、女性委員登用率が中々高まらない。	E			専門性が極めて高い分野の為、「男性を選ぶ、女性を選ぶ」という感覚での登用は難しいが、同じ専門分野で同等の力量を持つ男女複数候補者がある場合には女性委員を登用し、審議会として女性委員の登用率を高めるように努める。	
46	八千代市立郷土博物館協議会	郷土博物館	5人以内	5	0	0%	博物館法施行規則第18条及び八千代市立郷土博物館の設置及び管理に関する条例第8条第2項で委員の任命の基準を定めており、基準を満たす女性委員が少ない。	A				
47	八千代市上下水道事業運営審議会	経営企画課	10人以内	10	2	20%	10人中5人の関係団体からの推薦者が全て男性であったこと等により、女性の比率が低くなっている。	A				